

# harutaka

企業の人事担当者対象

## 新卒採用における WEB面接利用実態調査

2020年9月調査

株式会社ZENKIGEN



# 目次

## 調査概要

- I. まとめ(企業の新卒採用担当者)
- II. 単純集計結果(企業の新卒採用担当者)

# 調査概要

## 1 調査目的

新型コロナウイルス感染拡大を受け、企業を取り巻く事業環境は大きく変化しました。それに合わせ、採用活動にも大きな変化が求められています。本調査では、企業の新卒者採用担当者556名を対象に、採用活動におけるオンライン化の実施状況についてアンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象

企業の新卒採用担当者(有効回答n=556)

## 3 調査方法

Webアンケート調査

## 4 調査項目

- リモートワークの推奨状況、リモートワークの実施状況
- 社員数、採用形態、会社所在地
- 応募者数、採用人数
- 採用活動における新型コロナウイルス感染症拡大の影響
- オンライン採用の実施状況
- オンライン採用開始時期
- オンライン採用導入理由
- オンライン採用の対象者
- 選考過程別のオンライン採用利用状況
- オンライン採用の課題、メリット
- オンライン採用の導入による面接回数や面接時間の変化
- オンライン採用が業務に与える影響
- 使用しているオンライン面接ツール
- オンライン面接専用ツールの課題・要望
- オンライン採用を実施しなかった理由
- 2022年3月新卒者採用過程におけるオンライン採用実施予定

## 5 調査期間

2020年9月11日～9月17日


## 1. まとめ

---

# 調査結果のまとめ

## 企業の新卒採用担当者

- 2020年新卒採用のオンライン導入率は約58%
- オンライン採用開始時期は2020年約90%
- オンライン採用導入理由はコロナウイルス感染症拡大対策約95%
- オンラインのメリットは「感染症対策(約83%)」「場所を選ばない(約73%)」
- オンライン採用の課題は「応募者の人柄や雰囲気伝わりづらい」約71%
- 使用しているオンライン採用ツールは「有料のWeb会議ツール」60%
- 2021年以降のオンライン採用は75%が実施予定



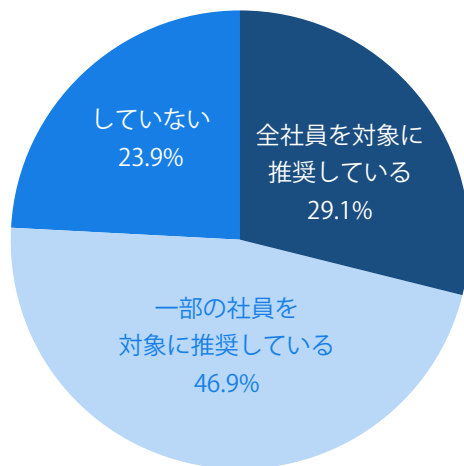
## II. 単純集計結果

---

## リモートワークの推奨状況

リモートワークの推奨状況は、「一部の社員を対象に推奨している」が46.9%と最も多く、次いで「全社員を対象に推奨している」が29.1%であった。両方を合わせると76%がリモートワークを推奨している。

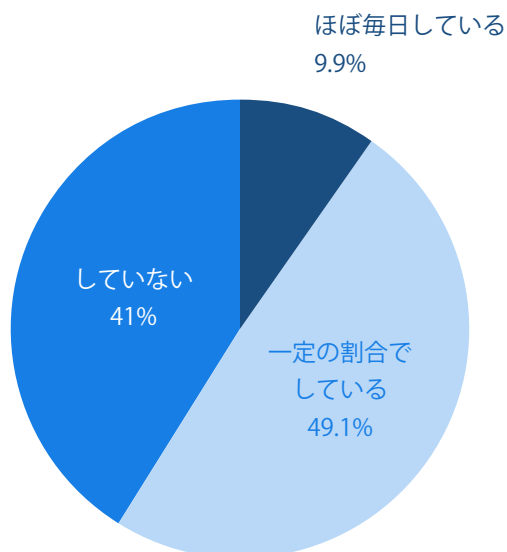
Q1 貴社では、現在リモートワークを推奨していますか。(SA) N=556



## リモートワークの実施状況

リモートワークの実施状況は、「一定の割合でしている」が49.1%と最も多く、次いで「していない」が41.0%であった。「ほぼ毎日している」と「一定の割合でしている」を合わせると、約6割がリモートワークを実施している。

Q2 あなたはリモートワークをしていますか。(SA) N=556



## 社員数

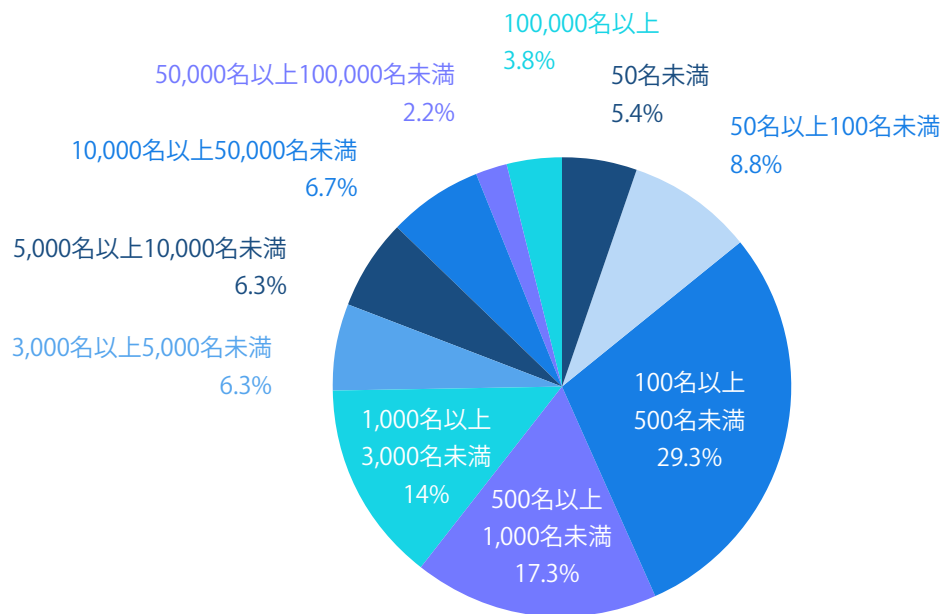
社員数は、「100名以上500名未満」が29.3%と最も多く、次いで「500名以上1,000名未満」が17.3%であった。

Q3

貴社の社員数をお聞かせください。

※正規雇用のみ(パートアルバイト等は除く)についてお答えください。

※グループ会社などがある場合についてはすべて含めてお答えください。(SA) N=556

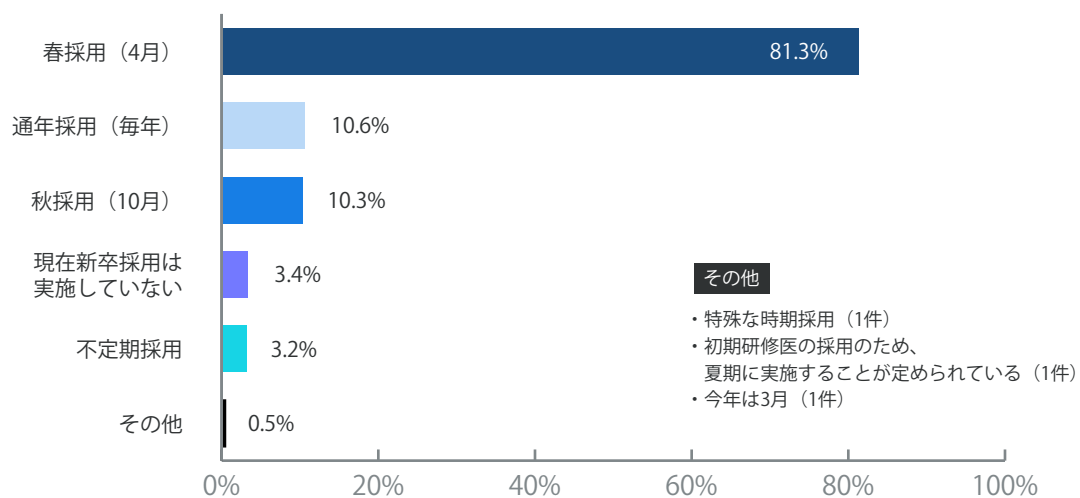


## 新卒者の採用形態

新卒者の採用形態は、「春採用」が81.3%と最も多く、「通年採用」と「秋採用」はいずれも1割程度であった。

Q4

新卒者の採用形態についてお聞かせください。(MA) N=556

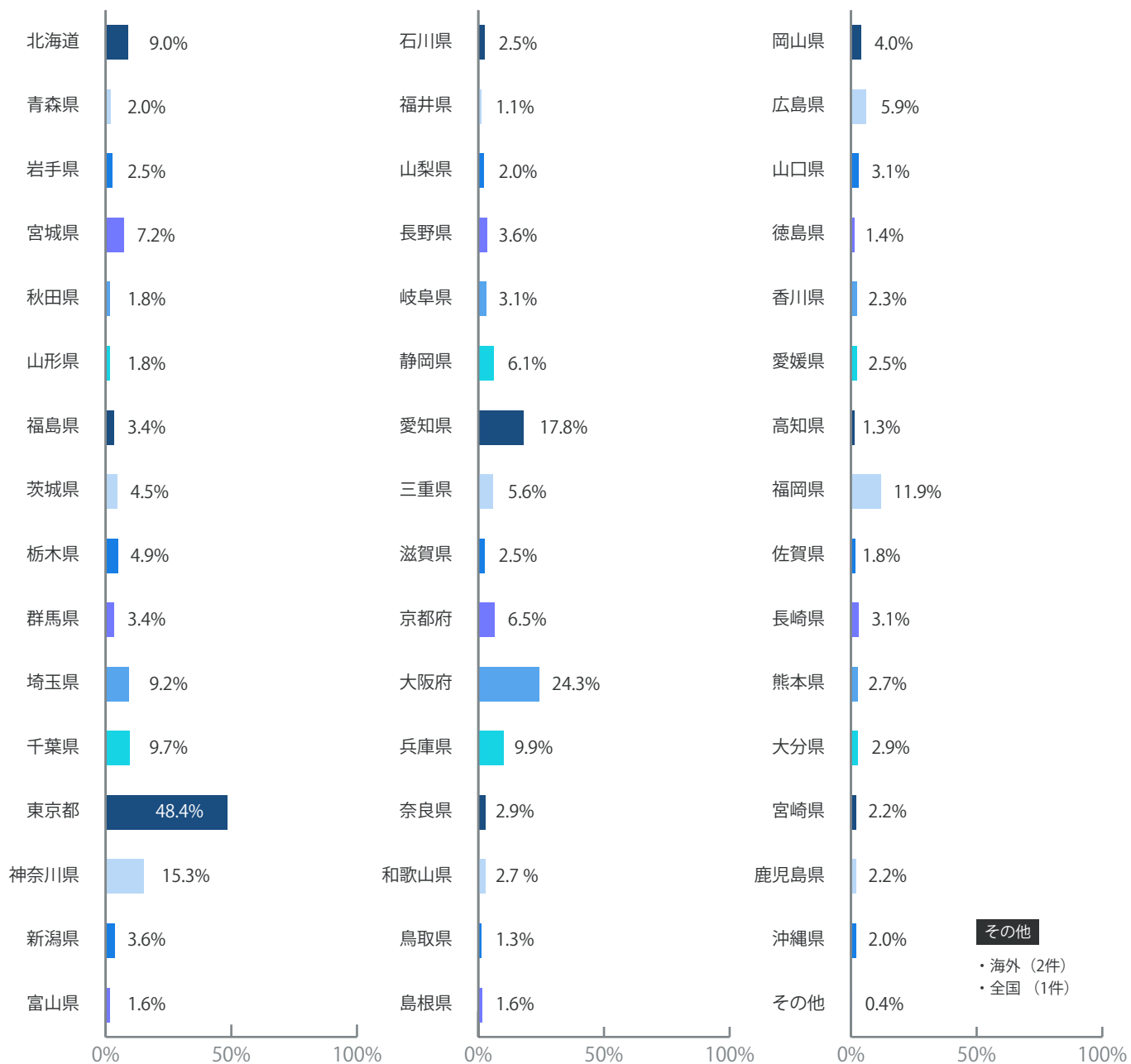




## 採用活動を行う会社所在地

採用活動を行う会社所在地は、「東京都」が48.4%と最も多く、「大阪府」が24.3%であった。

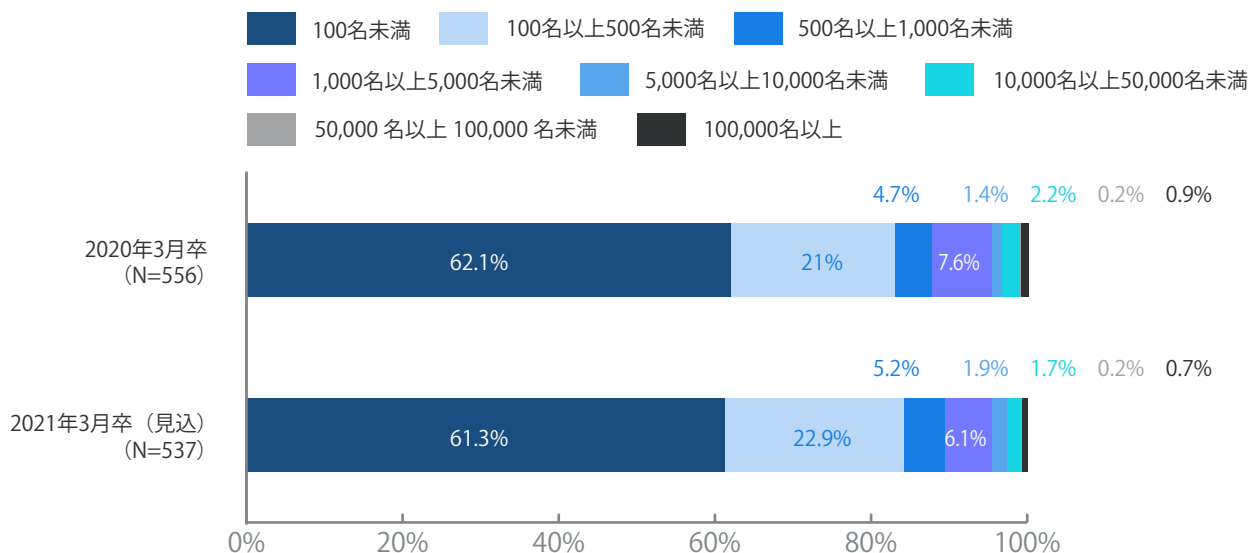
**Q5** 貴社が採用活動を行っている会社所在地について、お聞かせください。(MA) N=556



## 新卒採用における全応募者数

新卒採用における全応募者数は、2020年3月卒、2021年3月卒（見込）ともに「100名未満」が最も多く、いずれも約6割であった。

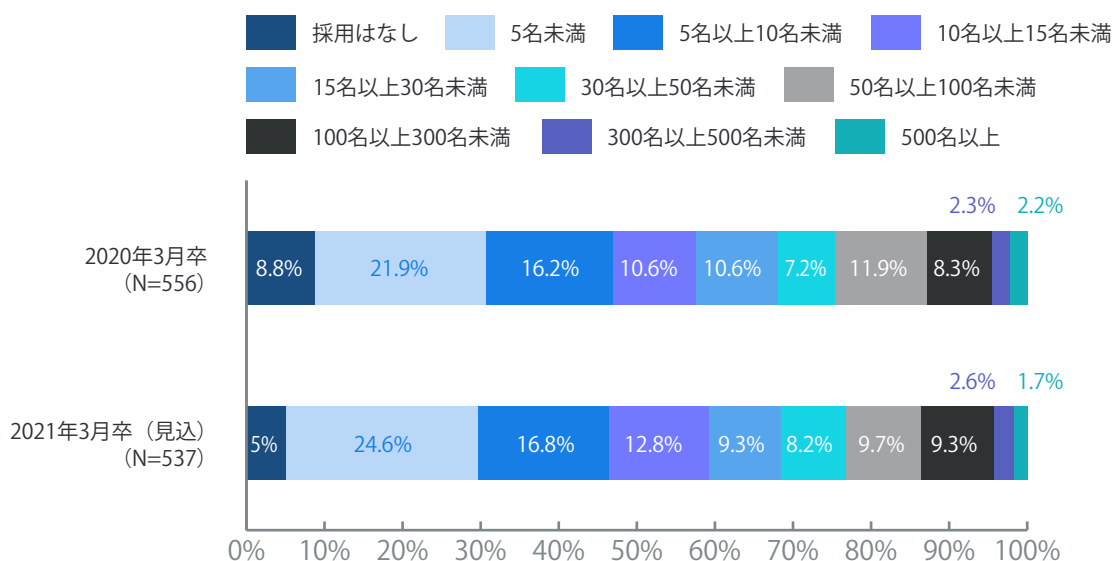
**Q6** 貴社の新卒採用における全応募者数をお聞かせください。(SA)



## 新卒採用人数

新卒者の採用人数は、2020年3月卒は「5名未満」が21.9%、「5名以上10名未満」が16.2%で、38.1%が10名未満であった。2021年3月卒（見込）は「5名未満」が24.6%、「5名以上10名未満」が16.8%で、41.4%が10名未満であった。

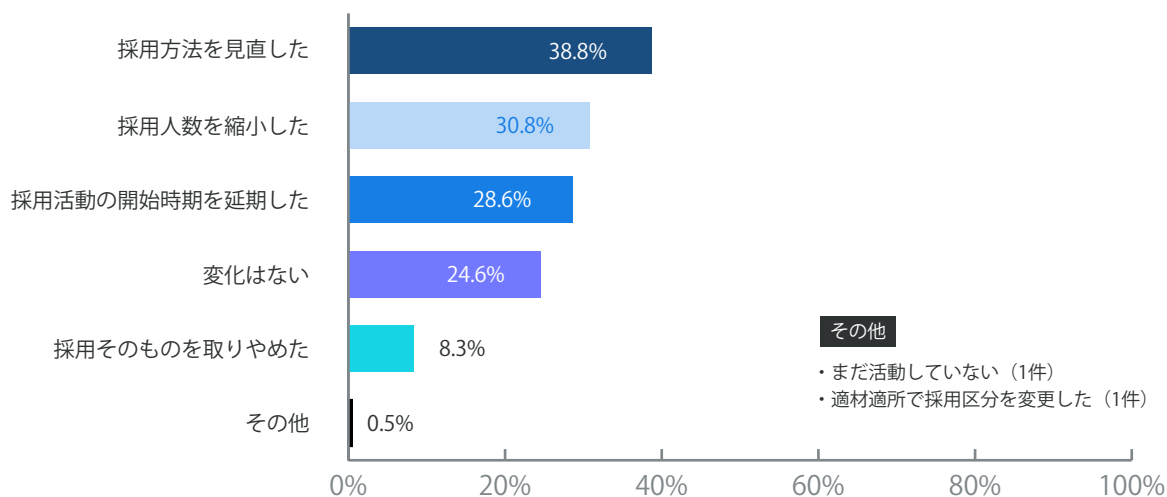
**Q7** 貴社の新卒採用人数をお聞かせください。(SA)



## コロナウイルス感染拡大が採用活動に与える影響

コロナウイルス感染拡大が採用活動に与える影響は、「採用方法を見直した」が38.8%と最も多く、次いで「採用人数を縮小した」が30.8%、「採用活動の開始時期を延期した」が28.6%であった。

Q8 コロナウイルス感染拡大は、貴社の採用活動に何らかの影響を与えましたか。(MA) N=556



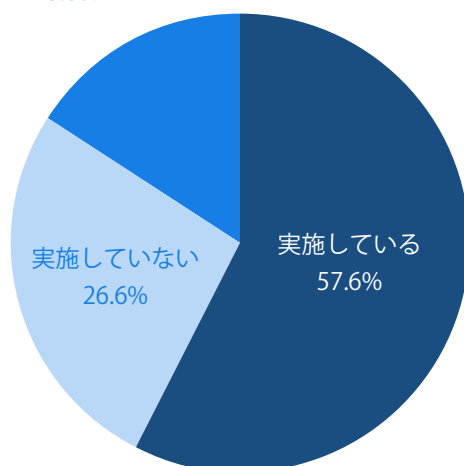
## オンライン採用の実施状況

オンライン採用の実施状況は、「実施している」が57.6%と最も多く、次いで「実施していない」が26.6%、「現在実施していないが、検討している」が15.8%であった。

Q9 貴社ではオンライン採用を実施していますか。(SA) N=556

現在実施していないが、検討している

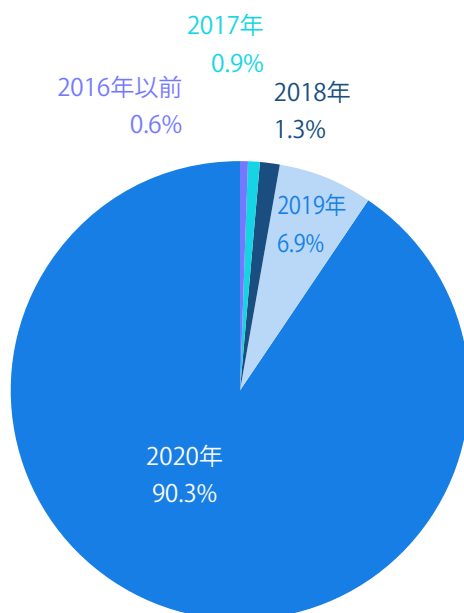
15.8%



## オンライン採用の開始時期

オンライン採用の開始時期は、「2020年」が90.3%と最も多く、次いで「2019年」が6.9%であった。  
2020年にオンライン採用が急増した。

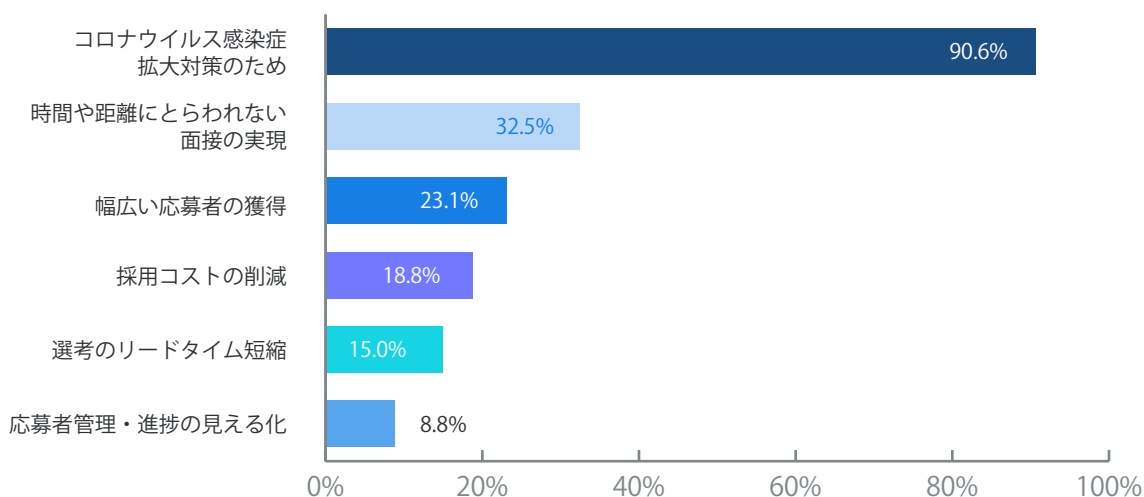
**Q10** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
貴社新卒者採用において、オンライン採用を開始した時期についてお聞かせください。(SA) N=320



## オンライン採用の導入理由

オンライン採用の導入理由は、「コロナウイルス感染症拡大対策のため」が90.6%と最も多く、次いで「時間や距離にとらわれない面接の実現」が32.5%であった。

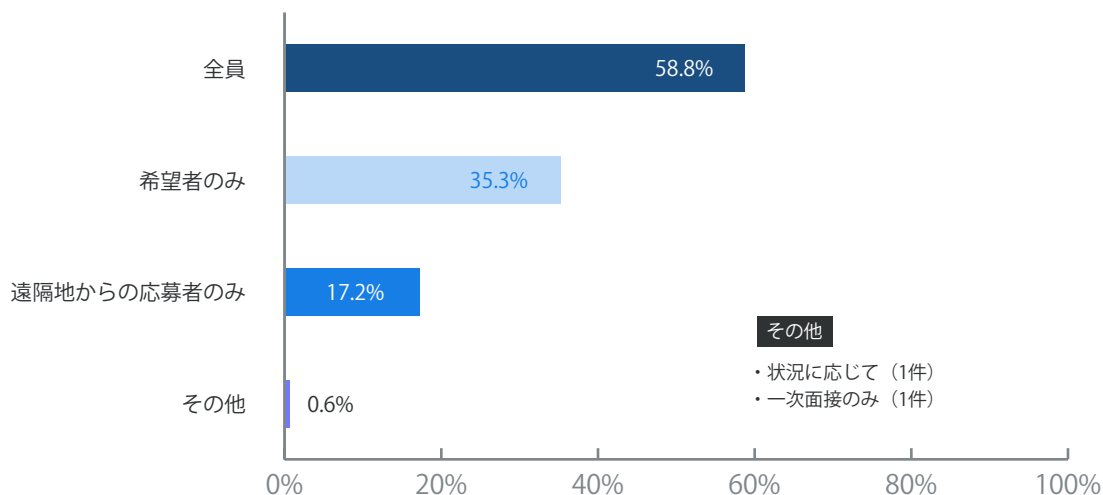
**Q11** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
オンライン採用の導入理由をお聞かせください。(MA) N=320



## オンライン採用の対象者

オンライン採用の対象者は、「全員」が58.8%と最も多く、次いで「希望者のみ」が35.3%であった。

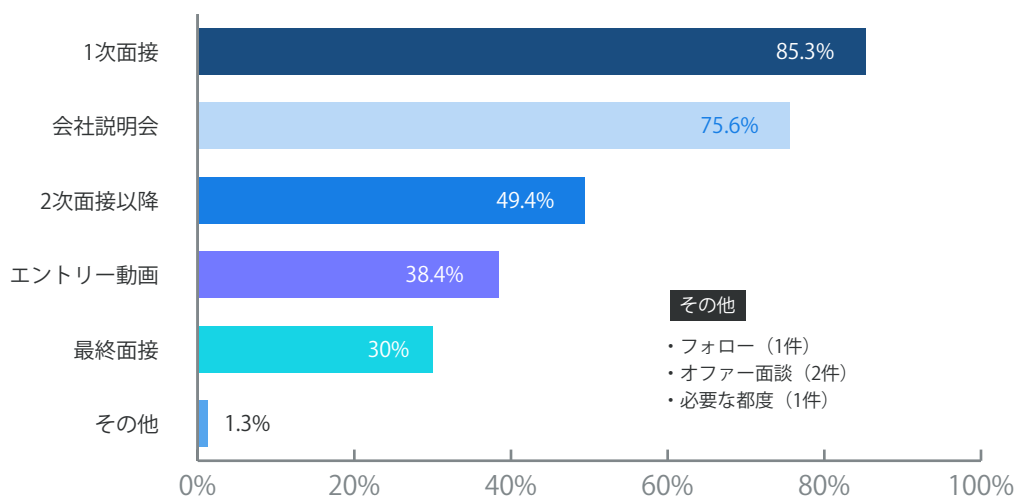
**Q12** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
オンライン採用の実施対象者についてお聞かせください。(MA) N=320



## 各選考過程におけるオンラインの活用状況

各選考過程におけるオンラインの活用状況は、「1次面接」が85.3%と最も多く、次いで「会社説明会」が75.6%であった。

**Q13** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
どの選考過程で利用していますか。(MA) N=320



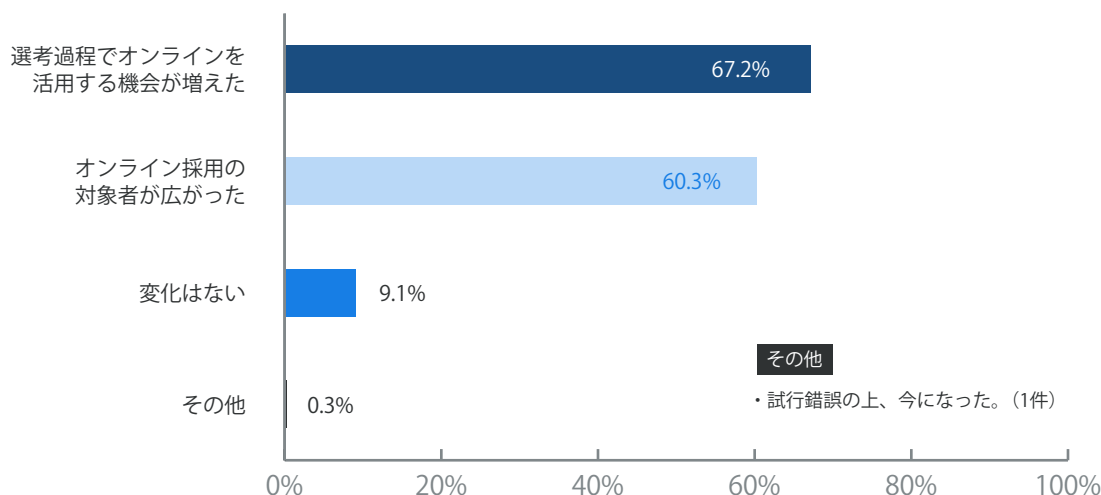
## オンライン採用におけるコロナウイルス感染症拡大の影響

オンライン採用におけるコロナウイルス感染症拡大の影響は、「選考過程でオンラインを活用する機会が増えた」が67.2%と最も多く、次いで「オンライン採用の対象者が広がった」が60.3%であった。

Q14

オンライン採用を実施しているという方にお聞きます。

コロナウイルス感染症拡大は、オンライン採用の対象者や、対象となる選考過程の拡大に影響を及ぼしましたか。(MA) N=320



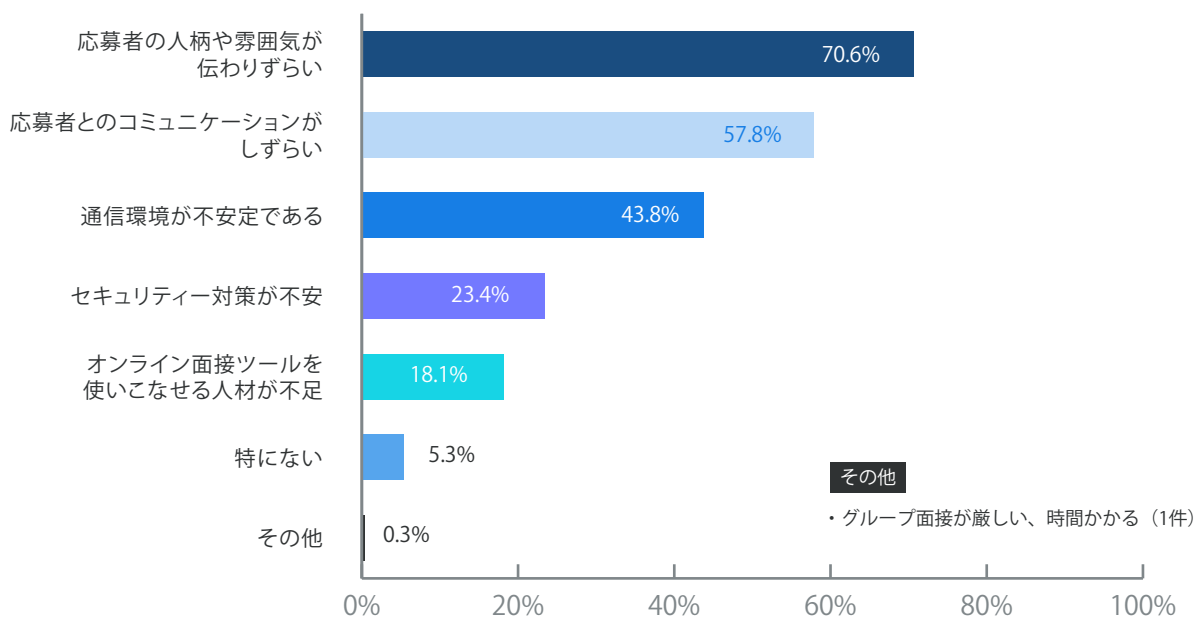
## オンライン採用の課題

オンライン採用の課題は、「応募者の人柄や雰囲気伝わりづらい」が70.6%と最も多く、次いで「応募者とのコミュニケーションがしづらい」が57.8%であった。

Q15

オンライン採用を実施しているという方にお聞きます。

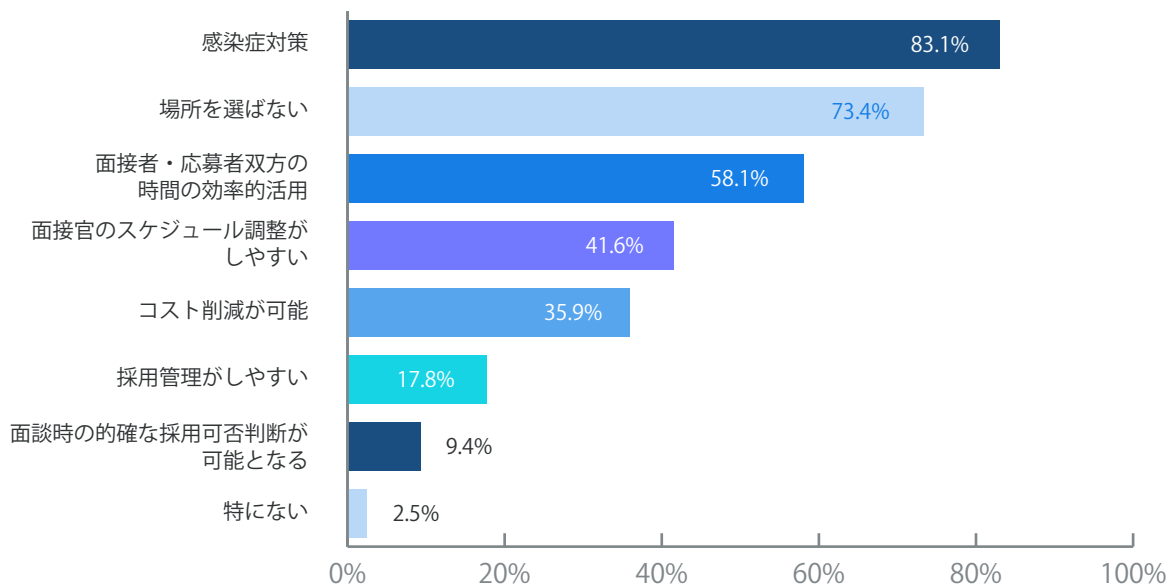
オンライン採用の課題について当てはまるものをお聞かせください。(MA) N=320



## オンライン採用のメリット

オンライン採用のメリットは、「感染症対策」が83.1%と最も多く、次いで「場所を選ばない」が73.4%であった。

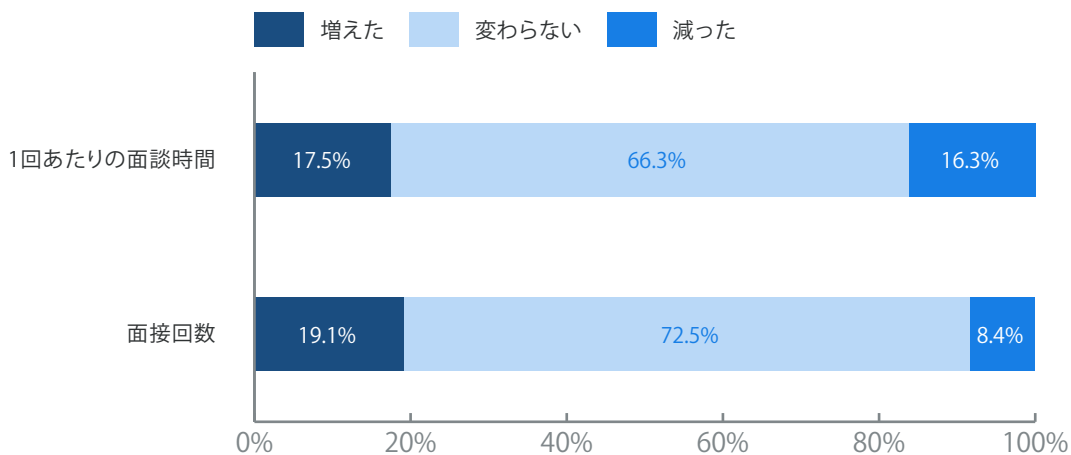
**Q16** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
オンライン採用のメリットとして当てはまるものをお聞かせください。(MA) N=320



## オンライン導入後の面接時間と回数の増減

オンライン導入後の「1回あたりの面接時間」や「面接回数」は、いずれも導入前と比べて「変わらない」が最も多く、それぞれ66.3%、72.5%であった。

**Q17** オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
オンライン採用の導入により、導入前と比べて面接回数や1回あたりの面接時間の増減に変化はありましたか。(SA) N=320



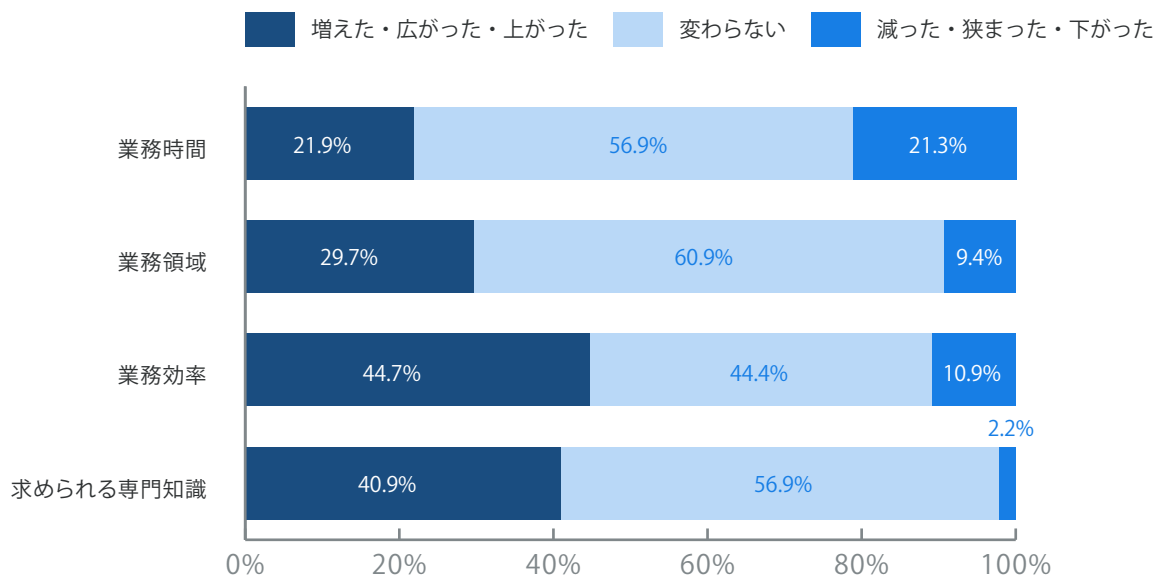
## オンライン採用が新卒採用担当業務に与えた影響

オンライン採用が新卒採用担当業務に与えた影響について、「業務時間」と「業務領域」については、「変わらない」が最も多く、それぞれ56.9%、60.9%であった。

「業務効率」と「求められる専門知識」については、いずれも約4割が「増えた・広がった・上がった」と考えている。

Q18

オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
新卒採用担当者ご自身の業務にとって、オンライン採用はどのような影響を及ぼしますか。(SA) N=320



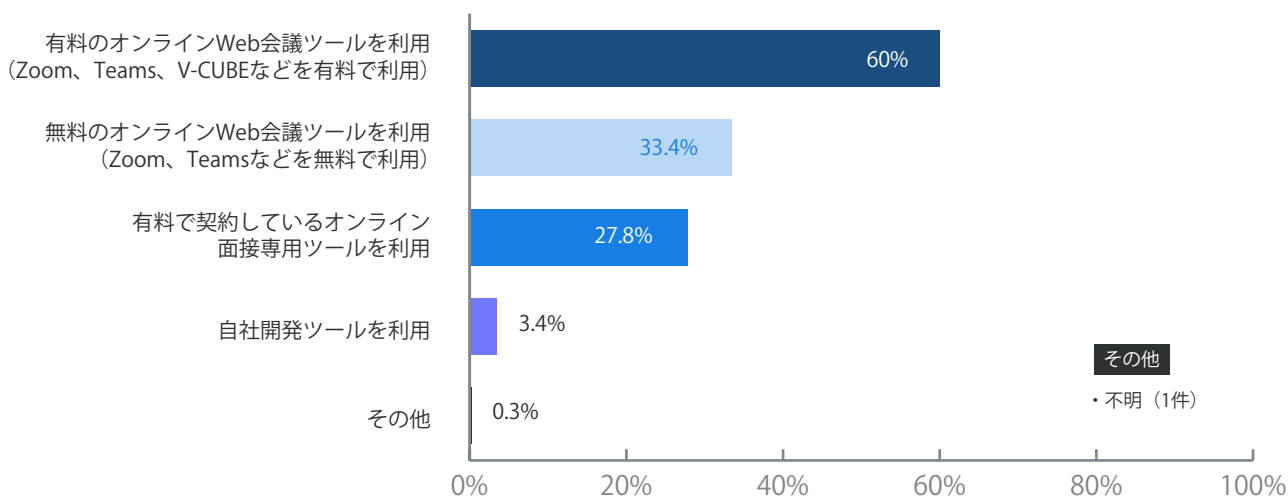
## 使用しているオンライン面接ツール

使用しているオンライン面接ツールは「有料のオンラインWeb会議ツールを利用」が60%と最も多く、次いで「無料のオンラインWeb会議ツールを利用」が33.4%であった。

有料のオンライン専用ツールを活用しているのは3割弱であった。

Q19

オンライン採用を実施しているという方にお聞きします。  
貴社ではどのようなオンライン面接ツールを使っていますか。(MA) N=320

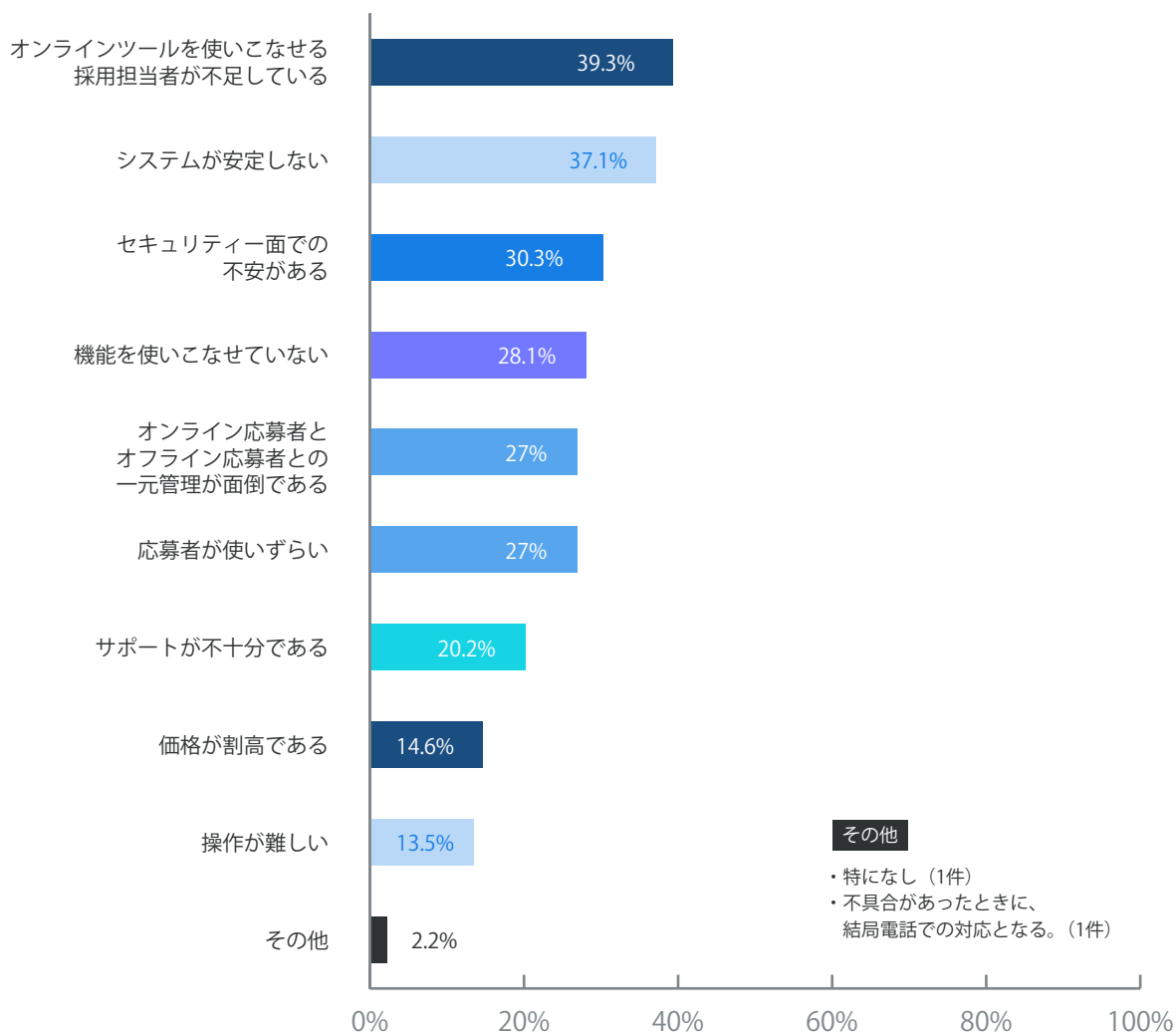




## オンライン面接専用ツールにおける課題

オンライン面接専用ツールにおける課題は、「オンラインツールを使いこなせる採用担当者が不足している」が39.3%と最も多く、次いで「システムが安定しない」が37.1%であった。

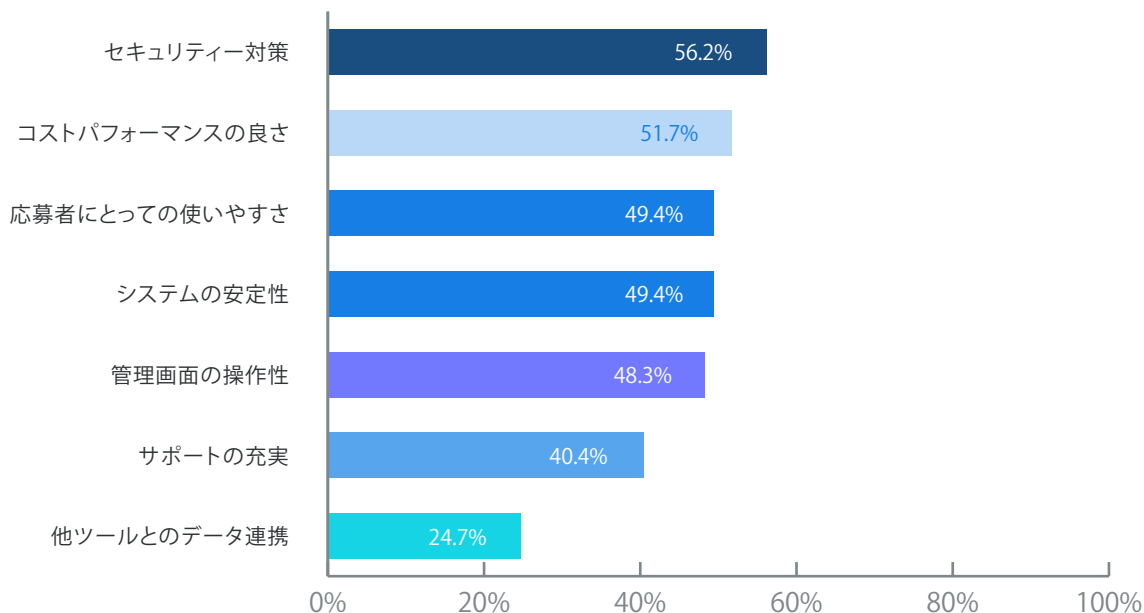
**Q20** オンライン面接専用ツールを利用している方にお聞きします。  
オンライン面接専用ツールにおける課題についてお聞かせください。(MA) N=89



## オンライン面接専用ツールに求めること

オンライン面接専用ツールに求めることは、「セキュリティ対策」が56.2%と最も多く、次いで「コストパフォーマンスの良さ」が51.7%であった。

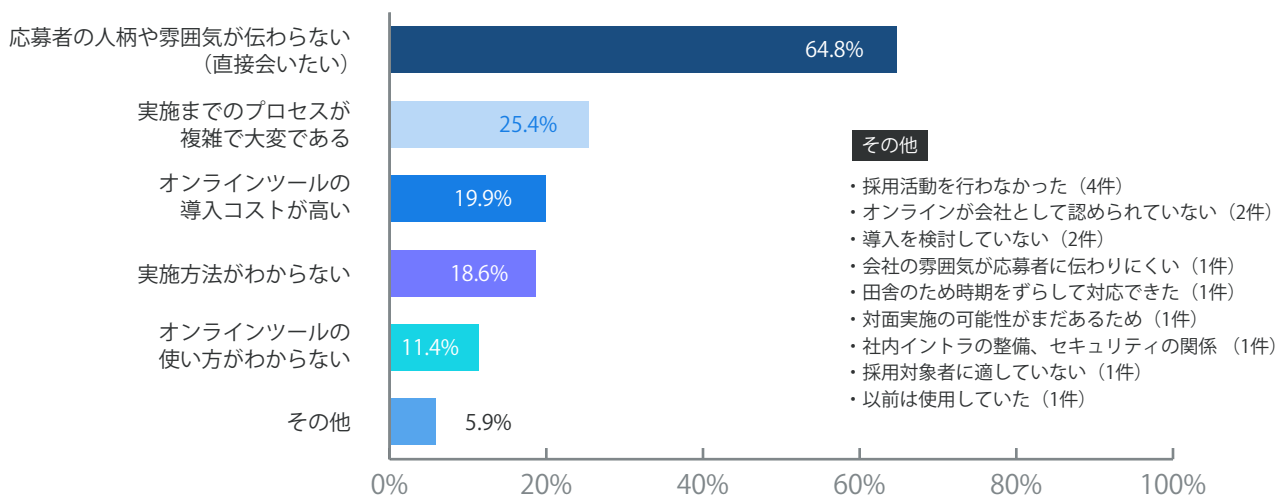
**Q21** オンライン面接専用ツールを利用している方にお聞きします。  
オンライン面接専用ツールに求めることをお聞かせください。(MA) N=89



## オンライン採用を実施しなかった理由

オンライン採用を実施しなかった理由は、「応募者の人柄や雰囲気伝わらない(直接会いたい)」が64.8%と最も多く、次いで「実施までのプロセスが複雑で大変である」が25.4%であった。

**Q22** オンライン採用を導入していないと回答した方へ伺います。  
オンライン採用を実施しなかった理由についてお聞かせください。(MA) N=236



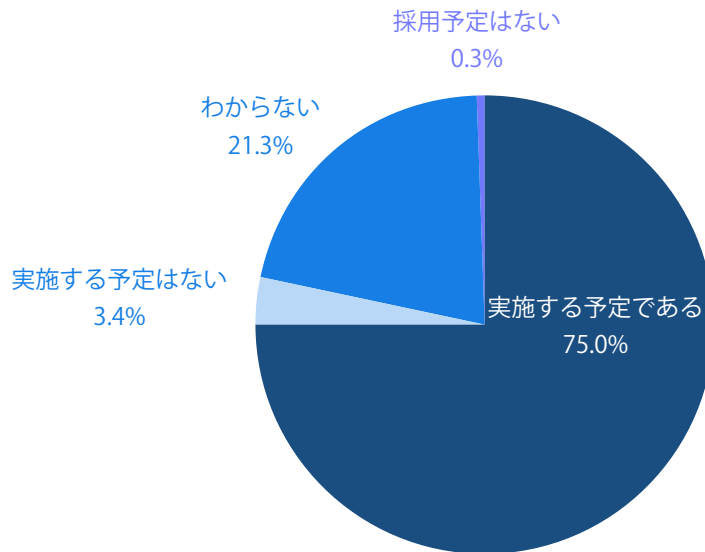
## 2022年3月卒の新卒者採用におけるオンライン採用実施の有無

2022年3月卒の新卒者採用過程におけるオンライン採用実施の有無は「実施する予定である」が75.0%と最も多く、次いで「実施する予定はない」が3.4%であった。

今後も半数以上の企業がオンライン採用を実施予定である。

Q23

貴社では2022年3月の新卒者採用過程において、オンライン採用を実施しますか。(SA) N=556





株式会社ZENKIGEN

お問い合わせ先

03-3286-8550

<https://harutaka.jp/>